

令和7年度 世帯家族調べ記入の手引き

「世帯家族調べ」とは

この調査は、平成20年度より自主防災会、民生委員・児童委員協議会及び焼津市が合同で行っている調査です。

調査の目的

- 災害時に地域内での安否確認をするために作成し、災害発生時に備えます。
※災害時に地域の方の安否が迅速に確認できるよう、平時からの名簿化、ファイル化、防災訓練での活用を行う場合があります。
- 平時において、一人暮らしの高齢者や障害者、子育て中の方々の状況を把握します。
- 住民の命に係わる重大な事態が発生した場合に使用します。
- 災害時に必要な生活物資について、各家庭での整備状況を確認します。



地域住民のみなさまへ(お願い)

この調査は、自主防災会と民生委員・児童委員が災害時の安否確認、日頃の福祉支援のために作成するものです。

調査票の中に、市民のみなさまの個人情報を記入していただく箇所がありますが、自らの意思により記入していただくものです。

また、調査票は厳重に保管し、上記目的以外のことに利用されることはありません。

趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いします。

調査票の書き方



- ・ 調査票は、令和7年6月1日現在の情報を記入してください。
- ・ 調査票は3部複写になっていますので、ボールペンなどを使用し、**強めの筆圧**で記入してください。
- ・ 8人以上の世帯については、空スペースに記入するか、町内会長から予備の記入用紙を貰って記入をお願いします。
- ・ 提出の方法 専用の封筒に入れ、必ず封をして、お住まいの地区の組長へ手渡しで提出をお願いします。
(回収後の封筒の開封は民生委員・児童委員が行います。)

令和7年度 世帯家族調べ記入の手引き

① 電話番号 災害発生時における緊急連絡先(自宅以外の日中連絡が取れる電話番号)

家族や親戚、勤務先等で、日中連絡が取れる電話番号を記入してください。

② 災害時の生活に必要な7日分の備蓄をしていますか

7日分より少ない量の備蓄をしている場合は、「一部」へ○を記入してください。

※備蓄品とは緊急避難の後で、自宅や避難所などでの生活に必要な物で、備蓄量の目安は7日分とされています。



＜家庭での地震対策＞

③ 自宅滞在時に大規模地震が発生した場合の避難先

①津波避難場所

家族で決めた「津波から一時的に避難する場所」(津波避難タワー、津波避難ビル、津波避難協力ビルなどの名称)を記入してください。

地震が起きたら、最初に逃げる場所です。

焼津市防災地図などでご確認をお願いします。



＜焼津市防災地図＞

②安否確認場所

津波避難場所へ避難してから津波が去った後に集合し、安否確認を行うために地域で決めた場所を記入してください。

安否確認場所は、地域の方にご確認をお願いします。

自宅から左記①の津波避難場所への避難にかかる時間

徒歩又は自転車で避難した場合にかかる時間を記入してください。

民生委員・児童委員用

令和7年度 世帯家族調べ

		自治会		町内会		組		<令和7年6月1日現在>	
世帯について記入ください	現住所 焼津市 丁目 番 号 番地 アパート・マンション名(号室)	電話番号		自宅		① 発生時における緊急連絡先(自宅以外の日中連絡が取れる電話番号)		⑦ 書や介護認定等を受け、災害時に近所の人の避難支援を必要とし、かつ、関係者への個人情報提供に同意する場合は○	
		()		()		() (続柄又は氏名・名称)			
		()		()		() (続柄又は氏名・名称)			
		()		()		() (続柄又は氏名・名称)			
② 災害時の生活に必要な7日分の備蓄をしていますか		食料		飲料水		携帯トイレ		家具転倒防止対策をしていますか	
備蓄済・一部・備蓄していない		備蓄済・一部・備蓄していない		備蓄済・一部・備蓄していない		備蓄済・一部・備蓄していない		全部・一部・未実施	
個人についてご記入ください	人員	ふりがな氏名	性別	続柄	生年月日	年齢	④ 学校名(学年)	⑤ 避難後、自宅を使用できない場合に避難生活を送る場所	⑥ 障害等の具体的な内容
	1		男女 その他	世帯主	明大昭平令 年 月 日		(市・町)年	避難所 () 療育手帳A・B 要支援 1 2	身障手帳 級 精神手帳 級 要介護 1 2 3 4 5 その他
	2		男女 その他		明大昭平令 年 月 日		(市・町)年	避難所 () 療育手帳A・B 要支援 1 2	身障手帳 級 精神手帳 級 要介護 1 2 3 4 5 その他
	3		男女 その他		明大昭平令 年 月 日		(市・町)年	避難所 () 療育手帳A・B 要支援 1 2	身障手帳 級 精神手帳 級 要介護 1 2 3 4 5 その他
	4		男女 その他		明大昭平令 年 月 日		(市・町)年	避難所 () 療育手帳A・B 要支援 1 2	身障手帳 級 精神手帳 級 要介護 1 2 3 4 5 その他
	5		男女 その他		明大昭平令 年 月 日		(市・町)年	避難所 () 療育手帳A・B 要支援 1 2	身障手帳 級 精神手帳 級 要介護 1 2 3 4 5 その他
	6		男女 その他		明大昭平令 年 月 日		(市・町)年	避難所 () 療育手帳A・B 要支援 1 2	身障手帳 級 精神手帳 級 要介護 1 2 3 4 5 その他
	7		男女 その他		明大昭平令 年 月 日		(市・町)年	避難所 () 療育手帳A・B 要支援 1 2	身障手帳 級 精神手帳 級 要介護 1 2 3 4 5 その他

⑦ 平常時の避難支援者や自主防災会等への個人情報の提供の同意

対象者：・要介護3以上の認定を受けられている方
・療育手帳Aをお持ちの方
・その他支援の必要がある方

対象者のうち、平常時から避難支援等関係者(自主防災会、民生委員・児童委員、市、消防機関等)に障害等具体的な内容の提供及び※避難行動要支援者名簿への掲載に承諾される場合に ○印 を付けてください。(昨年より継続して承諾される場合も ○印 を付けてください。)

※○印 を記入した方は、後日避難支援計画(個別計画)の作成をお願いします。(10月～12月頃)

・身体障害者手帳1級又は2級をお持ちの方
・精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの方

※避難行動要支援者名簿について

災害時に自力または家族の支援等による避難が困難な方を名簿に掲載することで、避難支援者や自主防災会等と情報を共有することを目的としています。災害が発生または発生のおそれが生じた場合には、名簿情報を避難支援等関係者やその他の者に提供することがあります。

④ 職業又は学校名

職業とお勤め先の所在地(市、町までで可)を、学生は学校名と所在地、学年を記入してください。

※就学、単身赴任、施設入所等で時々帰宅される方については、現住所が世帯主と同一又は焼津市内の場合、記入してください。

・記入方法としては、⑤に主にいる場所を記入して下さい。⑥はご家族と同様の避難所、縁故先等、又は「市外に在学(在住)」「施設に入所中」等記入してください。

・現住所が焼津市ではない方については、ご家族の任意で上記同様に記入してください。

⑤ 安否確認後、自宅を使用できない場合に避難生活を送る場所

「避難所」欄に地域で決めた避難所(学校などの公共施設)を記入してください。

親戚・知人宅等で避難生活を送る方は、「縁故先等」欄に住所・電話番号を記入してください。

⑥ 障害等の具体的な内容

該当するものに ○印 又は 数字、「その他」欄に状態等(例)ねたきり、認知症 などを記入してください。



もしもの備えが命を守る！

災害はいつ起こるかわかりません。備えはできていますか？



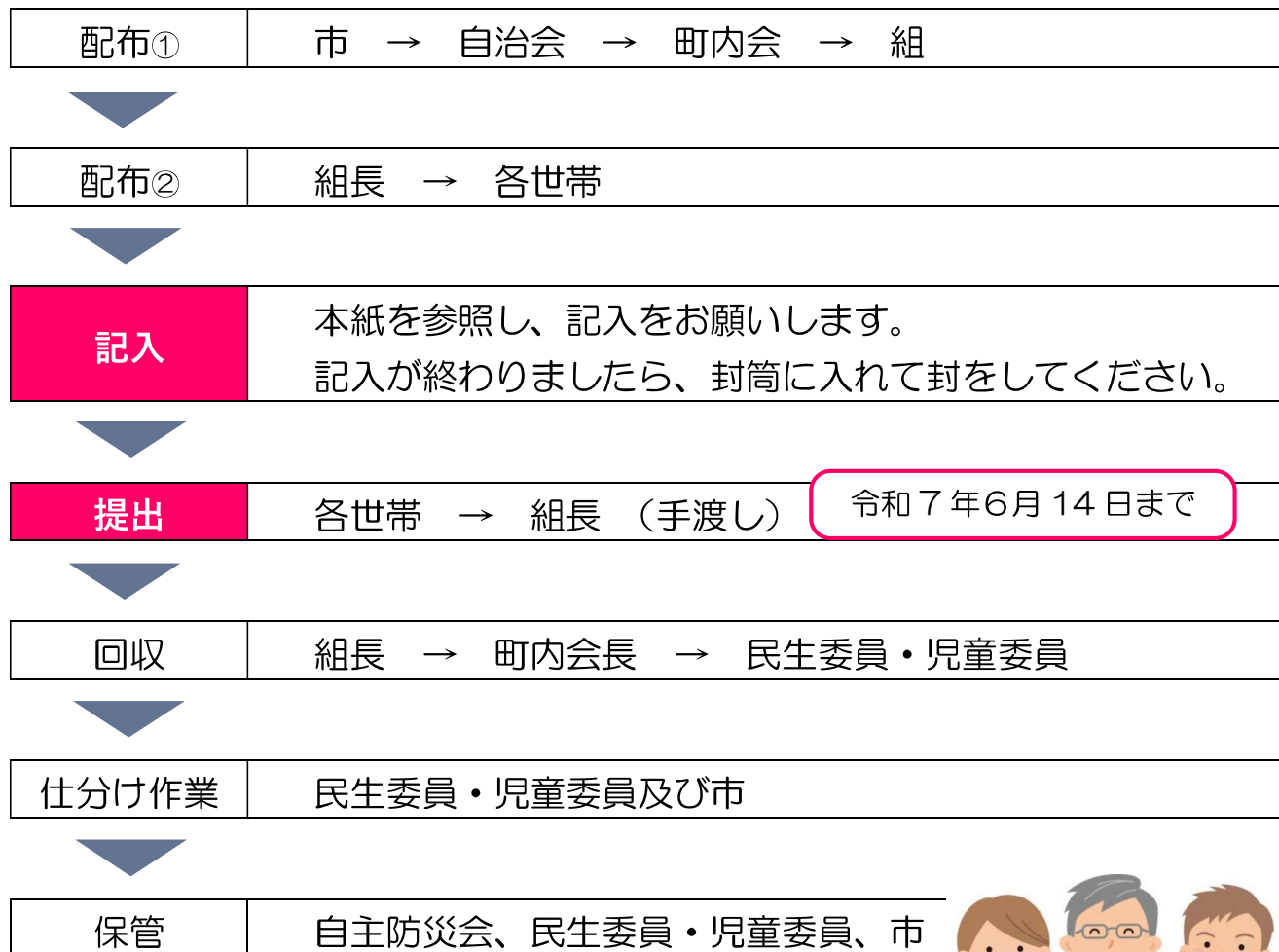
・飲料水、食料(最低7日分)

・携帯トイレ、日用品、医薬品等生活必需品

・自動車へのこまめな満タン給油

・動物の飼い主については、ペットフード等の飼育に必要な物資備蓄

令和 7 年度配布及び回収の流れ



※上記の提出日は目安です。

各地域により異なりますので、確認をお願いします。



問合せ先

問合せ内容	担当部署	連絡先（電話）
世帯家族調べの書き方	防災部防災計画課 （消防防災センター2階）	625-0128
民生委員・児童委員、 避難行動要支援者名簿（※）及び 避難支援計画（個別計画）に関する事	健康福祉部地域福祉課 （本庁舎2階）	631-5530
家具転倒防止対策の実施状況に関する事	防災部地域防災課 （消防防災センター2階）	623-2554
災害時の生活に必要な7日分の備蓄に関する事		

※避難行動要支援者名簿とは、災害時に自力または家族の支援等による避難が困難な方を名簿に掲載することで、避難支援者や自主防災会等と情報を共有することを目的とした名簿です。